

MY HOME KOSHI

# ほっとライン



特集

## 被災地に寄り添う

令和2年7月豪雨における災害ボランティア活動



・今月の表紙・

一日も早い復興と、コロナウィルスの流行収束を願って。  
社会福祉協議会では、さまざまな困難な状況の中でも、助けたいと思う気持ちを応援し、ボランティアのみなさんが力を合わせて支援を行えるようお手伝いしていきます。



やさしくて 穏やかな 福祉社会の創造

2021

03

vol.176

「初めてでも安心して参加できます」

徳久 美紀さん



ボランティアに参加したきっかけは？

テレビでコロナ感染症の影響によりボランティアが不足しているということを知り、ボランティア情報を探していました。ヤフーの災害情報のアプリに通知があり、そこでボランティアを募集していることを知り、合志市民として役に立ちたいという思いから参加を決めました。

参加をしてみてどうでしたか？

最初はどこか他人事のように感じていたことが、実際に現地被害の状況を目の当たりにし、自然災害の怖さを実感しました。そして被災されている方が気落ちされている姿を見たときは心が痛みました。しかし、ボランティア活動の中で、参加している皆さんと被害の状況をみながら、防災について勉強することもできました。

これからボランティアを考えられている方にメッセージをお願いします

私はボランティアに参加するのは今回初めてで、少し不安な気持ちでした。しかし、社協の方や何度も参加しているベテランの方もフォローしてくださり、作業内容も私にでも出来ることばかりだったので安心して参加することができました。

「力になりたいと思う気持ちがあれば」

皆見 治男さん



ボランティアに参加したきっかけは？

最初の頃は一人で参加していましたが、インターネットで社協から災害ボランティアバスが出ていることを知り、一緒に参加させてもらうことにしました。今回はコロナ禍で参加者が県内の人に限られていることもあり、なかなか復旧作業が進まず、毎回帰るときにはまた来ようと思いました。

参加をしてみてどうでしたか？

参加者は被災地を支援したいという同じ志を持った人たちなので意気投合し、初めて会う人とも気軽に話が出来ました。また、アウトホームな雰囲気もあり毎回参加するのが楽しみでもありました。バスを手配してくださった社協にはとても感謝しています。

これからボランティアを考えられている方にメッセージをお願いします

まずは一歩足を踏み出すことです。何も深く考えることはありません。「困っている人や支援を必要としている人の力になりたい」と思う気持ちがあればボランティアに参加できます。その人に寄り添い話を聞いてあげるだけでもいいのです。

災害ボランティアバスの一日

7:00 ふれあい館集合



朝早くから集合ありがとうございます。さまざまな世代、地域からお越しいただいています。

7:00～9:00  
ボランティアバスで移動



検温や装備の確認を済ませ、高速道路を利用して被災地へ向かいます。

9:00  
ボランティアセンターに到着



オリエンテーションを受け、装備を整えます。みんなで声を出して出発！

10:00～15:00  
被災地でのボランティア活動



安全第一で、休憩を随時はさみながら活動しました。

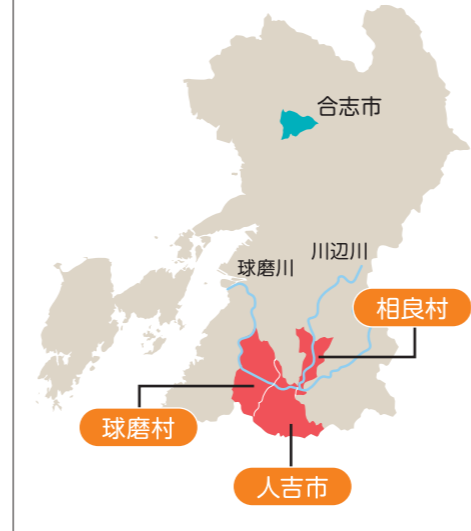
16:00～18:00  
ボランティアバスで移動

18:00 ふれあい館到着・解散

豪雨災害発生直後から社会福祉協議会には「何か自分にできることはないか」「ボランティアへ参加したいがどうしても良いか」との市民からの問い合わせが多く寄せられました。そこで、熊本地震における合志市災害ボランティアセンターの運営や、毎年実施する災害ボランティアセンター設置訓練の経験などをもとに、合志市民・合志市内に勤務している方を対象に災害ボランティアバスの

運行を行うこととしました。7月25日から運行を開始したボランティアバスは、12月13日までに計21回を運行し、のべ262名の方に参加いただきました。いつ起こるか分からない自然災害。その時に備え、今後もこの活動を通して知り合ったみなさんとの絆を深め、また新たなつながりができる機会を作っていきたいと考えています。

今回、合志市から災害支援を行った3市村



ステッカーは被災地で災害ボランティアであることを示すもの。バッジは豪雨災害からの復興とコロナウイルスの流行収束を願い「れんがの家」で製作したオリジナルのものです。集まった募金は被災地の災害ボランティアセンターへ寄付させていただきました。

被災地に寄り添うために  
災害ボランティアバス運行

令和2年7月3日から4日にかけての大雨は、熊本県南部や九州各地等に甚大な被害をもたらし、多くの方の命と住居をはじめとした財産を奪いました。被災地の復興のためには、ボランティアのみなさんの協力が欠かせません。しかし今年には新型コロナウイルス感染症の流行と重なり、県外からの協力を控えていただくなど、ボランティアの力を被災地に集めることが困難な状況でした。そのような中、私たちに今出来ることは何か。今月号では、合志市民のみなさんと取り組んだ災害ボランティア活動の様子をご紹介します。

被災地に寄り添う

令和2年7月豪雨における災害ボランティア活動



## ありがとうございました

次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚く御礼申し上げます。[12/16~1/15受付分]

**寄贈**  
西須屋団地／松尾慎一様(米)  
須屋／永福絹恵様(毛糸玉)

**一般寄付**  
飯高山お地藏様を守る会様  
すずかけ台／NPO法人ぽっかぽかすずかけ様  
上庄／合志義幸様  
杉並台／下條寛二様

**香典返し**  
鹿水／松岡和徳様(故母セツ様)  
若原／太田幸恵様(故母沼井ヨシ子様)  
上庄／野田隆一様(故母チエ様)  
原口／福島正昭様(故母ミヨ子様)  
立割／末永加代子様(故夫保雄様)  
生坪／野口俊一様(故母福得様)  
灰塚／緒方強様(故妻ハヤコ様)  
御代志／坂井和子様(故夫寛幸様)  
若原／宮緑明美様(故父林義知様)  
黒石／平山壽美子様(故夫尚信様)  
新古閑／井本行寛様(故母キサ子様)  
本村／井上月子様(故夫哲哉様)

※この他に寄付3件(香典返し2件、一般寄付1件)、寄贈1件ありました

## 被災地レポート



球磨村災害ボランティアセンターでの活動の様子



合志市社会福祉協議会では、7月10日から11月15日にかけて、人吉市災害ボランティアセンター・球磨村災害ボランティアセンター・相良村災害ボランティアセンターに、のべ27名の職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営を通して、被災地のみなさんならびに支援して下さるボランティアのみなさんのお手伝いをさせていただきました。

被災地のみなさんが一日も早く普段の暮らしを取り戻せるよう、これからも継続的な支援を続けるとともに、今回の経験を次への備えとして活かせるよう、市民のみなさんとともに考えていきたいと思っております。

## 寄り添う心が被災者の心を救う

令和2年7月豪雨災害支援のため、職員派遣として相良村での災害ボランティアセンター運営支援活動を行いました。水害による甚大な被害を受け、被災地はとても悲惨な状況でした。被災者は、生活の基盤となる家をなくし、現実を受け止められない様子で、復興について前向きに考えられる心の状態ではありませんでした。今後の不安と闘

われている姿に“頑張りましょう”と簡単には言えず、どう言葉をかけていいのかわかりませんでした。そんな中、毎日、沢山のボランティアの方々から現地に足を運ばれ、励ましの言葉をかけられる中で、人との繋がりの温かさや素晴らしさを感じ、寄り添う心が被災者の心を救い、復興の原動力へと繋がるのだと学びました。



このみ坂保育園  
花田 百理香



**ボランティア活動  
あなたも始めて  
みませんか？**

合志市ボランティアセンターは、ボランティア活動の推進・支援を目的に合志市社会福祉協議会が運営しています。

ボランティア活動に「関心がある!」「参加したい!」「何か始めてみたい!」という人たちのための相談窓口として、みなさんのボランティア活動を応援しています。あなたのできることを、あなたのできる範囲で、楽しみながら、人生の学びの一つとして、ライフワークの一つとして取り組んでみませんか。あなたの踏み出す一歩をつなげます。まずはボランティアセンターへお気軽にお問合せください!

・災害ボランティアだけでなく、さまざまなボランティア活動を行っています・



趣味や特技を生かした活動



施設や病院等における行事での訪問



ペットボトルキャップや使用済み切手などの収集

[お問合せ・ご相談]

**合志市ボランティアセンター ☎242-7007**

ボランティア登録用紙は  
こちらからダウンロード  
できます



## 祝 卒園 もうすぐ 卒園します

～令和2年度このみ坂保育園卒園記念製作～

このみ坂保育園では、この春20名の子どもたちが卒園します。卒園を記念して保育園の大型木製ハウス「みどりのおうち」の壁に絵を描きました。子どもたち一人ひとりがイラストを考え、下書きをし、ペンキでダイナミックに描きました。みんなで協力して考えたデザインには「カラフルな虹」も表現され、楽しい雰囲気に仕上がりました。完成した作品を前に、にっこり笑顔の子どもたち。保育園の思い出になる壁画製作となりました。

4月からは、それぞれの校区の小学校に入学し、ピカピカの一年生になります。輝く未来に向かって大きく成長していく子どもたちをこれからも応援していきます。



全員で  
キラキラ笑顔!



製作の様子

最新情報は、  
社協ホームページで  
チェック♪



## ふたごちゃんのつどい にこにこツインズ

双子や多胎児を持つ親と子どもの集いを奇数月に開催しています。仲間と集い、情報交換やおしゃべりをゆっくりと楽しみませんか。

- 🕒 3/8 (月) 10:30~12:00
- 👥 双子、多胎児を持つ親と子ども
- 📍 ふれあい館
- 💰 無料
- ※ 妊娠中の方、保護者のみの参加可
- 📞 こども支援センター ☎242-7008



## お話だけでもお気軽にどうぞ♪ 認知症に関する専門相談

認知症のことでご不安な方、また、現在介護される中にご心配なことはございませんか？お話だけでもお伺いします。どうぞお気軽にご相談下さい。

- 🕒 3/18 (木) 10:00~12:00
- 👥 どなたでも
- 📍 泉ヶ丘市民センター
- 💰 無料
- ※ 要申込 定員2組
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



## 病児保育室看護師による 健康育児相談

健康や育児に関すること、ちょっと気になることなどお気軽にご相談ください。病児保育室の看護師がお答えします。身長・体重測定だけでもOK! 事前予約受け付けます。

- 🕒 毎週月曜日(第5及び祝日を除く) 10:30~11:30
- 👥 就園前の親子
- 📍 南ヶ丘福祉支援センターひかり
- 💰 無料
- ※ 事前予約優先
- 📞 こども支援センター ☎242-7008



## ひなまつりにちなんだ企画です♪ ありがとうカフェ

認知症の人とその家族だけではなく、地域の住民、介護や医療の専門職など誰もが参加でき、気軽に交流を深められる居場所づくりを目指しています。つながりを作るきっかけができる場所として、毎月開催しています♪

- 🕒 3/10 (水) 14:00~15:30
- 👥 どなたでも
- 📍 ふれあい館
- 💰 100円(飲み物・菓子代)
- ※ 要申込
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



## 子育て仲間に出会える場所 地域子育て支援センター

就園前の乳幼児と保護者が気軽に利用できるよう、親子活動・子育て情報提供・子育て相談等を行っています。子育てに不安や悩みを感じている方、些細なことでも構いません。お気軽にどうぞ。お電話でも大丈夫ですよ。

- 📍 ふれあい館
- 💰 無料
- 📞 こども支援センター ☎242-7008



### QRコードの使い方

「みみよりひろば」(今号P6~7)の各記事の「QRコード」(右下の四角い模様)をスマートフォンで読み取ると合志市社協のホームページでさらに詳しい情報を見ることが出来ます。

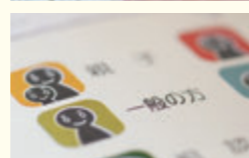
#### iPhone

「カメラ」を起動してQRコードにかざしてください。



#### Android

QRコードアプリをインストール→アプリを起動→QRコードにカメラをかざしてください。



※ふれあい館貸部屋の利用を中止しておりましたが、空調入替工事完了にともない、貸部屋利用を再開します。詳細についてはホームページもしくはお電話にてお問い合わせ下さい。

対象	親子	高齢者	一般の方
	障がい者	子ども	どなたでも
内容	相談	お知らせ	イベント
	募集	ボランティア	

## お気軽におたずねください 総合相談 ふら〜っとホーム太陽

地域の身近な相談場所として、日常生活のお困りごと、ご相談にボランティアが対応いたします。また、月に1回は行政書士による相談対応もいたします。お気軽にご相談ください。

- 🕒 専門相談：3/3 (水)
- 🕒 通常相談：その他水曜(3/10、17、24) 10:00~12:00
- 📍 ふら〜っとホーム太陽
- 💰 無料
- ※ 専門相談については要申込
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



## 社会福祉協議会では各種相談窓口 を開設しています

### 法律・行政・心配ごと相談

「法律」「行政」「心配ごと」について、市民の皆様の様々な問題や悩みごとに、弁護士など専門の相談員が対応いたします。困りごとを一人で抱え込まず、まずはお気軽にご相談ください。

相談日・場所	担当相談員
<b>3/2 (火)</b> 📍 ふれあい館	○弁護士 ○民生児童委員
<b>3/10 (水)</b> 📍 みどり館	○弁護士 ○行政相談委員 ○民生児童委員
<b>3/19 (金)</b> 📍 御代志市民センター	○弁護士 ○行政相談委員 ○民生児童委員

- 🕒 相談時間(各会場共通) 10:00~12:00 / 13:00~15:00
- 🕒 受付時間(各会場共通) 9:30~11:30 / 13:00~14:30
- ※ 当日受付 天候不良等により急遽中止となる場合がありますのでご了承ください
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



## 今年も力作が生まれました! れんがのなかまたち展

お菓子の香梅・光の森店にて下記の期間「第2回れんがのなかまたち展」を開催し、「障がい者支援センターれんがの家」の児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護・地域活動支援センターのこどもたちやご利用者がつくられた、たくさんの作品を展示いたします。どの作品もあたたかく、ほっこりとしたとてもユニークです。ぜひご覧ください。

- 🕒 3/25(木)~4/7(水) 9:30~18:30 (最終日のみ16:00)
- 📍 お菓子の香梅・光の森店
- 💰 入場無料
- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、中止になる場合もございます。
- 📞 れんがの家 ☎242-2271



「ハッピーホリデー」



「花火」

※対象・定員等条件がある場合があります。くわしくはQRコードからホームページ、またはお電話でご確認ください

# 受講者募集

## 傾聴ボランティア講座

令和3年3月11日(木)  
13:30~16:00

「傾聴」について 【講師】  
傾聴ボランティアくまもと 中村 典子 氏

### 講座の目的

新型コロナウイルスによる影響から外出ができず地域の交流が失われ、閉じこもりがちの方がいらっしゃいます。そのような方に対し、あたたかく、安心して話し相手となれるボランティアになってみませんか。専門の講師による分かりやすい講座です。ぜひご参加ください。

**対象** ボランティアに関心がある方

**場所** 保健福祉センターふれあい館  
(合志市須屋2251-1)

**定員** 30名(定員になり次第締切)

**参加費** 無料

※新型コロナウイルスの感染症の流行状況により、中止になる場合がございます。

お問合せ  
申込み先

合志市社会福祉協議会 地域福祉課  
☎ 242-7007



毎号、ほっとラインの内容にちなんだクイズを出題いたします。正解の方のうち1名の方に、**図書カード1,000円分**をプレゼントいたします。ぜひ奮ってご参加ください!

### ★今月のクイズ★

このみ坂保育園の卒園製作で、子どもたちが描いたものは何でしょう?

- ① 虹(にじ) ② 月(つき) ③ 川(かわ)

【ヒント】5面の写真を見てみよう!

### 応募方法

住所・氏名・電話番号・年齢・ペンネームをご記入ください。  
※頂いたメッセージは「ほっとライン」や社協イベント等でご紹介させていただきます。  
※個人情報は厳重に管理し、プレゼント発送のみに使用致します。  
※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

### 応募先

〒861-1102 熊本県合志市須屋2251-1  
合志市社会福祉協議会

「ほっとライン」係 ※3月25日(木) 必着

メールでも  
応募できます!



社協への  
メッセージも  
頂けると  
嬉しいです!

2月号のクイズの答えは  
「**②さつまいも(からいも)**」でした!

悩み事があるときは相談センターがあるので心強いです。  
(ペンネーム: ゆき 様)



【社協より】ありがとうございます。不安や困ったことがあったら、ためらわずにお越しください!



お問合せ 社会福祉法人 合志市社会福祉協議会 ☎242-7000(代)

- ふれあい館 ☎242-7000 ○ヴィーブル生活支援相談センター ☎248-1100 ○このみ坂保育園 ☎247-6630  
○南ヶ丘福祉支援センター 輝き館ひかり ☎288-2240 ○障がい者支援センター れんがの家 ☎242-2271